



# 福岡教育事務所・社会教育室

事業報告	令和6年度福岡教育事務所管内「学校を核としたつながりづくりセミナー」
期日	令和6年9月13日（金）13：30～16：30（受付13：00～）
参加者	80名
日程	<p>(1) 受付 13：00～13：30</p> <p>(2) 開会行事 13：30～13：40</p> <p>(3) 説明 13：40～13：50 「本セミナーの趣旨と進め方について」 福岡教育事務所教育指導室 指導主事 時安 博美 社会教育室 社会教育主事 豊田 勇</p> <p>(4) 実践発表 13：50～14：20 「地域と学校をつなぐ地域学校協働活動推進員としての役割」 福津市津屋崎中学校区 統括地域コーディネーター 西田 明日香 氏</p> <p>(5) 講話 14：20～15：20 「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進」 福岡県立社会教育総合センター 参事兼社会教育振興室長 石津 峰 氏</p> <p>(6) 休憩 15：20～15：30</p> <p>(7) 演習 15：30～16：30 「地域と学校それぞれの未来のために」 福岡教育事務所社会教育室 社会教育主事 豊田 勇</p> <p>(8) 閉会 ～16：35</p>
活動の実際	<p>「地域と学校それぞれの未来のために」をテーマに福岡教育事務所管内16市町のコミュニティ・スクール、地域学校協働活動に携わる方を対象にセミナーを開催しました。</p> <p>福岡教育事務所の指導主事と社会教育主事より、管内のコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の実施の現状や本セミナーの趣旨について説明を行い、課題の共有を図りました。</p> <p>実践発表では、福津市津屋崎中学校区、統括地域コーディネーター、西田 明日香 氏より、「地域と学校をつなぐ地域学校協働活動推進員としての役割」と題し、福津市のコミュニティ・スクールの歴史、ふるさと学習を始めとした特徴的な活動の紹介だけでなく、地域コーディネーターとしてどのように関</p>



わられているか等、豊富な実践をご発表いただきました。

講話では、福岡県立社会教育総合センター、参事兼社会教育振興室長、石津 峰 氏より、「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進」と題し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動についての詳しい説明から、なぜ一体的な推進が求められているのか、また、推進していくためのヒントまでご教授いただきました。

演習では、実践発表と講話を受けて地域と学校の連携・協働体制づくりについて、ワールドカフェ形式で考えの共有や意見交流を行いました。地域と学校それぞれの目標を共有した上で、どのような取組ができるのか活発な意見交換がなされました。



全体をとおして

参加者からは

- ・できるところからフットワーク軽く動くこと、学校や地域が未来へ向けてそれぞれの想いを分かち合っていくことを大切にしていきたいと思いました。
- ・津屋崎の事例をもとに、コーディネーターと地域、学校が繋がる仕組みが分かりました。
- ・何のために一体的な推進が必要かについて理解が深まったので次は実践にうつしていきたいです。
- ・どんな学校、どんな地域をつくりたいかの参考となったし、他の地域の実践を学べました。

等の感想がありました。

今後も楽しい学びになるような研修企画や管内の市町の実態に応じた支援に努めていきたいと思えます。

**“鍛えて、ほめて、伸ばす！子どもの可能性”**

～「鍛ほめ福岡メソッド」展開中！～

